



＼ サンビリーバブルはとっても素敵なお花です ／

- ☑ 猛暑の夏でも元気に咲き続ける。
- ☑ たくさんの花が咲く 1000 輪咲きヒマワリ。
▶ 1000 輪以上咲く事が実証されています。
- ☑ 雨にも強く、花が傷みにくい。
- ☑ 初夏から晩秋まで、長い期間咲き続ける。
- ☑ 地植えでも鉢植えでも楽しめる。

- 👑 フラワートライアル大賞 2018
植物部門 優秀賞受賞
- 👑 RHS チェルシーフラワーショー 2018
プラント・オブ・ザ・イヤー 3 位受賞
- 👑 ジャパンフラワーセレクション 2019-2020
ガーデニング部門 ベスト・フラワー（優秀賞）受賞

サンビリーバブルをたくさん咲かせるポイント

地植えの方も鉢植えの方も**最初の 1 カ月は 7~8 号鉢**で育てましょう！

ポットから 7~8 号鉢に植え付けたサンビリーバブルは、1~2 ヶ月経過後、環境やお好みの育て方に合わせて鉢植えや地植えに植え替えましょう。

こうして植え替えることで、

根や株自体が活性化してたくさんの花を咲かせることができます。



step.1 苗購入後

地植えの方も鉢植えの方も、まずは 7~8 号の鉢に植え付けましょう。

元肥の入った園芸用培養土に殺虫剤を規定量混ぜて植えつけます。先に殺虫剤を混ぜておく事により、色々な虫を避ける事が出来ます。その時にアセフェート系農薬は使わないようにしてください。薬害が発生して生育が悪くなります。

step.2 植え付け ~3 週間後

植え付け後から 3 週間ぐらいの間は花が咲いたらカットしましょう。

植え付けたときについていた花や大きな蕾はカットしましょう。そうすることで分枝が良くなります。その後の 3 週間ぐらいの間は、花が咲いたら早めに切り取りましょう。これも分枝を良くして形を整える効果があります。

step.3 1~2 カ月経過後

地植えあるいは鉢植え(12~15 号鉢)に植え替えましょう。

地植え・鉢植えに植え替えたあとの育て方のポイント



地植えで育てる

🌱 ポット→鉢植え→地植えへ

8号鉢に植えて1ヶ月位経ったら、地植えにしましょう。

サンビリーバブルは、最終的に縦横1～2メートル位の面積に広がりますのでその場所を確保してください。植える場所は、縦横が50センチ×50センチ、深さは40～50センチ位の場所をしっかりと耕して、堆肥と緩効性肥料を混ぜておきましょう。

農薬も規定量を入れて混ぜておくといいです。（アセフェート系農薬は禁止）

●● 追肥と殺虫剤：植え付けから2か月後に開始

地面に植え付けてから2ヶ月経ったら追肥をしましょう。最初の追肥をした後は1ヶ月ごとに追肥をしていきましょう。また、植え付けから2ヶ月経過後、殺虫剤を株元に規定量を置く事によって虫の害を防ぐ事ができます。（アセフェート系農薬は禁止）殺虫剤は2か月ごとに使用していきましょう。

💧 水やり：乾いたらしっかりと

雨が適度に降れば問題ありませんが、植え付け後に用土が乾いているようなら、時々しっかりと水やりを行いましょう。



鉢植えで育てる

🌱 ポット→鉢植え→大きな鉢へ

1～2ヶ月後に、12号鉢（36センチ）～15号鉢（45センチ）の深型の鉢に植え替えましょう。

出来るだけ大きい鉢の方が花の量が多くなります。その時にも元肥と殺虫剤を混ぜた用土に植え替えをしましょう。（アセフェート系農薬は禁止）

追肥と殺虫剤：

●● 植え替えから1か月後に追肥、殺虫剤は2か月後に使用開始

植え替えから1か月後に追肥をし、その後は1ヶ月毎に追肥をしましょう。殺虫剤は植え替えから2か月後に使用開始、2か月ごとに使用しましょう。

💧 水やり：大きくなったらしっかりと

表面の用土が乾いたら、水やりを行います。株が小さい時は大丈夫ですが、株が大きくなってきたら、しっかりとたくさん水やりを行うとよいでしょう。

花がら摘みについて

植えてから1ヶ月を過ぎた頃からの花がら摘みは、地植え、鉢植え共通です。

花が咲き終わった花がらだけを切り取っていきます。花びらが散った物だけを切り取っていきましょう。

ここからは、しっかりと花を楽しんでから摘んでいきましょう。切り取りは、7～10日間に一回切ればOK。

せっかくの綺麗な花なので、花を充分楽しんでから切り取ってください。



◀ 2024年、見事に1000輪咲きを達成した皆さまのお話をご紹介します。
◀ 是非ご覧ください。